

## ワンコインボランティア制度で生き生き教育

本年度から始まった制度です。

学校における教育活動に、地域・保護者・学生



錦津小 しめ飾りづくり

などが専門的な知識や技能を提供し、さまざまな教育的支援の活動を自発的な善意の気持ちで行うこと

は、当事者である子どもたちだけでなく、支援の方々にとっても豊かな心を感じる優れた活動です。こうした活動はボランティアとされてきました。一般的にボランティアは無償の行為とされていますが、有償化ボランティアでより効果を高めている場合があります。こうした意味も含め、善意のご支援に対しささやかではありますが1活動に対しワンコイン（500円程度）の御礼をさせていただきます、開かれた支援活動を援助する制度です。

ワンコイン対象については次の通りです。

## 1対象とする支援内容

ゲストティーチャー型及び学習アシスタント型教育支援

(例)・教科授業の手伝い ・昔の話、戦争中の話などの講話 ・小学校のクラブで単位時間指導していただいた方(囲碁将棋、生け花、等)・総合的な活動



潮見小 パンづくり

の時間における学習活動(サツマイモや稲等の栽培収穫等、説明、その他)で単位時間以上関わられた方)・中

学校の進路学習で単位時間説明や講話などにたずさわった方・その他学校長が認める方。

## 2対象としない支援内容

例えば施設メンテナンス型(資源回収、学校周辺草刈り、奉仕作業等)や環境サポーター型(安全見回り、通学路の安全環境等)など、学校サポート活動は教育活動というよりサポートと考え対象としておりません。

## あなたもできる学校ボランティア!

始まったばかりの制度ですが、すでに多くの方に活用いただいています。特に小学校においては、農



和知小 将棋クラブ

業体験に関わる授業、出前で体験講話、作品作りなど様々な教育活動が大変効果を高めていると報告されています。

ワンコインボランティアで学校支援をしてみたいと思われる方は、ぜひ学校にお問い合わせください。楽器ができるので音楽での支援、教科でつまづいている児童生徒支援、俳句や短歌の支援、書写の支援、学校教育に合う講話などさまざまに考えられます。学校にご連絡いただき、学校長の許可のもとご支援をいただければ地域の子ども達への豊かな学びが一層推進できると考えています。

## 来夏全国高校野球選手権大会キャッチフレーズ

来夏の第94回全国高校野球選手権大会のキャッチフレーズコンクール(朝日新聞社主催)の応募が全国から2510点あり、優秀賞10人(グランプリの次)に八百津高校生がなんと2人も入賞しました。

僕らが夏を暑くする! 3年 青木雄也さん

夏に全力投球! 3年 山田晏菜さん

なお、グランプリは熊本県済々黌高校生の長崎さん 駆け上げれ!夏のテッペンです。